

わが社の運輸安全マネジメントの取り組み

実施期間：2024年3月21日～2025年3月20日

A 毎年度等、下記の具体的な取り組み方策を定め社内、営業所内へ掲示すると共に、反省事項や改善方法については、後日、改善措置等必要な方策を立てた時に掲示し直します。

● わが社の事故防止のための安全方針

安全作業、安全運転の使命に徹する

● 社内への周知方法

本社 2F 事務所にて提示

● 安全方針に基づく目標

令和6年度の安全目標

『人身事故ゼロ』『100対0の物損事故ゼロ』『労働災害ゼロ』

● 目標達成のための計画

安全教育の適宜開催 ドライブレコーダー事故検証 ヒヤリハット事例集の活用、訓練、記録
年1回の安全管理体制の有効性の見直し、記録の保管

● わが社における安全に関する情報交換方法

月曜朝礼、運転前、運転後の点呼時、本社事務所ホワイトボード掲示

● わが社の安全に関する反省事項

物損事故:1 施設資源回収時、敷地内にバックで駐車し降車した。その際にサイドブレーキがしっかりと掛かっていなかった為、自社トラックが自然発車し、前方の道路を越え道路反対側建物に衝突した。
物損事故:2 車両右折時曲がり切れずに住宅外壁に折衝。一旦後退して、切替し試みたが前進してしまい車両ミラーと住宅外壁がぶつかりあい、車と住宅壁を損傷した。

● 反省事項に対する改善方法

定期的な同乗指導を行い、安全運転の判断を当事者に促す。年4回の各区毎の安全ミーティングにて実際の映像を用いて、『なぜ事故を起こしたのか』をディスカッションを行う。

B 毎年度、下記の取組状況を把握して社内及び営業所内へ掲示します。なお、安全方針、安全目標、安全目標達成状況、自動車事故報告規則で定める事故に関する統計は公表しなければなりません。

● 2023年度4月～3月 わが社の安全に関する目標達成状況

目標	結果	目標達成状況
人身事故ゼロ	ゼロ	目標達成
100対0物損事故ゼロ	物損事故2件	目標達成できず

● 2023年度 わが社の事故に関する情報

重大事故発生件数	ゼロ
事故の種類	当該案件なし
酒気及びそれに準ずる事故	無し

(注)輸送の安全に係る行政処分を受けた場合には、法令に基づき遅滞なく警告書等(写)、改善報告書(写)を社内及び営業所等に掲示等により公表すること。

日付：2024年3月21日

会社名

株式会社 京福商店

代表者名

笠井聡志